

第52回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成18年4月23日(日) 13時30分～15時30分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃 島田 貫司 小島 隆雄
欠席委員の氏名 久保田 隆治 小島 かほる 奥田 友彌
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎

4. 議題

1. 4月以降の番組編成について
2. 送信アンテナ補修実施に関して
3. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議長：須藤 一郎

出欠席者の確認をして会議に入った。

次に本日の審議事項の発議を提案。

会社側委員：4月からの番組編成に関しては、「ハワイアンはどこへ行った」の再放送及び市川FM放送への番組提供および新番組「ウイークエンドスペシャル(仮称)」があります。週末に放送予定の「ウイークエンドスペシャル(仮称)」に関しては、まだ詰め段階でもあり、早くても今夏以降の放送開始を予定している。

委員：地域の様々な人たちが語り合う週末の特別番組は早急に実行すべきである。前回も指摘しましたが、番組審議会としても可能な範囲で協力したいと思う。

会社側委員：送信アンテナ系及び非常電源装置などの点検整備の結果、非常時への対応も含めて、保守整備を3月末までに実行予定であったが、アンテナ素子の準備に遅れがあって、4月末～5月第1週に延期された。

委員：前回にも指摘した通り、災害時には無線による情報の伝達が重要になるのだからスタジオあるいは予備装置など、機材やスタッフの緊急時役割分担をも含めて、地域の防災に役立つ体制を整備すべきである。

会社側委員：放送機材整備に関しては順次実行中である。

委員：放送番組の充実と放送設備の充実を促進していただきたい。

会社側委員：番組審議会のご協力も、よろしく願います。本日はありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以上